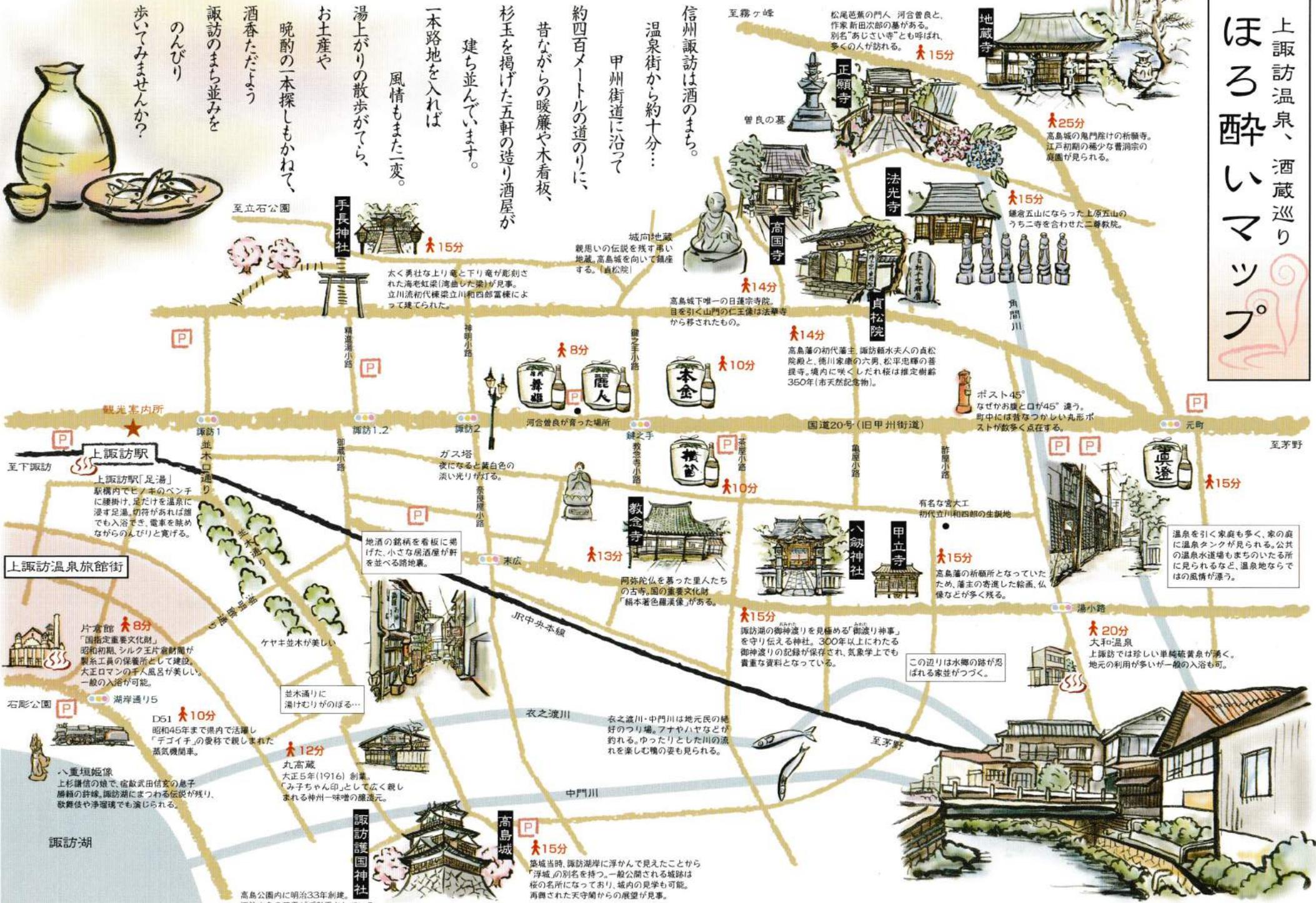


上諏訪温泉、酒蔵巡り ほろ酔いマップ



▲: 上諏訪駅からの徒歩所要時間

諏訪のまら並みをのんびり歩いてみませんか?

晩酌の一本探しもかねて、酒香ただよおう

一本路地を入れば 風情もまた一変。湯上がりの散歩がてら、お土産や

信州諏訪は酒のまち。温泉街から約十分… 甲州街道に沿って 約四百メートルの道のりに、昔ながらの暖簾や木看板、杉玉を掲げた五軒の造り酒屋が 建ち並んでいます。

至霧ヶ峰

松尾芭蕉の門人 河合曾良と、作家 新田次郎の墓がある。別名「あじさい寺」とも呼ばれ、多くの人が訪れる。



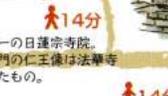
地蔵寺 ▲25分
高島城の鬼門除けの祈願寺。江戸初期の稀少な曹洞宗の庭園が見られる。



正願寺 ▲15分
鎌倉五山にならった上原五山のうち二寺を合わせた二尊寺院。



高国寺 ▲14分
高島城下唯一の日蓮宗寺院。目を引く山門の仁王像は法華寺から移されたもの。



法光寺 ▲14分
高島藩の初代藩主、諏訪頼水夫人の貞松院殿と、徳川家康の六男、松平忠輝の菩提寺。境内に咲くしだれ桜は推定樹齢350年(市天然記念物)。



高島神社 ▲15分
高島藩の祈願所となっていたため、藩士の寄進した絵画、仏像などが多く残る。

ポスト45°
なぜかお腹と口が45° 違う。町中には昔なつかしい丸形ポストが数多く点在する。



甲立寺 ▲15分
諏訪湖の御神渡りを見極める「御渡り神事」を守り伝える神社。300年以上にわたる御神渡りの記録が保存され、気象学上でも貴重な資料となっている。



大和温泉 ▲20分
上諏訪では珍しい単純硫酸泉が湧く。地元の利用が多いが一般の入浴も可。



八剣神社 ▲15分
この辺りには水郷の跡が忍ばれる家並がつづく。



高島酒 ▲15分
築城当時、諏訪湖岸に浮かんで見たことから「浮城」の別名を持つ。一般公開される城跡は桜の名所になっており、城内の見学も可能。再興された天守閣からの展望が見事。



高島公園 ▲15分
高島公園内に明治33年創建、諏訪出身の英霊がご慰霊されている。



高島神社 ▲15分
高島藩の初代藩主、諏訪頼水夫人の貞松院殿と、徳川家康の六男、松平忠輝の菩提寺。境内に咲くしだれ桜は推定樹齢350年(市天然記念物)。



麗人 ▲8分
河合曾良が育った場所



末金 ▲10分



横倉 ▲10分

奥逢 ▲15分

高島酒 ▲15分



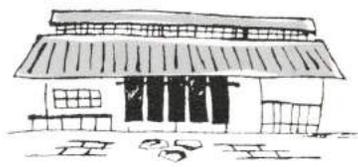
諏訪の酒がうまいヒミツ 銘酒あるところに名水あり
 酒通で知られる開高健も絶賛するように、諏訪の酒の旨さは全国でもトップレベル。その秘密は、霧ヶ峰高原から湧き出る良質な伏流水と、澄んだ空気、冷寒な気候風土にあります。そして何よりも忘れてならないのは、この自然条件を熟知し、伝統の技と心を受け継ぐ諏訪杜氏の存在。酒造りに欠かせない、すべての環境がととのった諏訪だからこそ、旨い酒が生まれるのです。

真澄

宮坂醸造株式会社

ニュー Yorker にも愛される天下の銘酒

諏訪大社のご宝物「真澄の鏡」を酒名に冠する、寛文2年(1662)創業の老舗。歴代杜氏の技と虚飾を廃したこまかしのない酒造りで、清酒品評会に数多くの優れた入賞歴を刻んでいます。また、名醸造りに欠かせぬものとして、全国過半数の酒蔵で使われている優良清酒酵母「協会七号」発祥の蔵としても知られ、名実ともに他の追随を許さない天下の銘酒「真澄」。蔵内のシヨップでは数々の酒を試飲でき、酒器などの販売も充実しています。



問い合わせ先: TEL 0266-52-6161
 TEL 0266-57-0303 (シヨップ直通)
 営業時間: 10:00~17:00 (不定休)
 交通: JR上諏訪駅~徒歩15分 駐車場: 10台
 酒蔵見学: 不定期 (詳しくは真澄HPへ)

信州舞姫

株式会社 舞姫

伝統と新しさが調和した 進化する酒蔵

優雅さと気品、歴史の重みを漂わす酒でありたい、との願いが込められた「舞姫」。伝統的手法を遵守した醸造法で生み出される酒は、甘口でもなければ辛口でもない、甘酸渋辛苦の五味がほどよく調和した、旨口ぞろい。昔なつかしい土壁と太い梁が渋い味わいを醸し出す風情ある店内には、30種類以上のブランド酒が並びます。蔵元でしか手に入らない銘酒や季節限定酒に出逢えるのも楽しみです。すべて試飲してください。



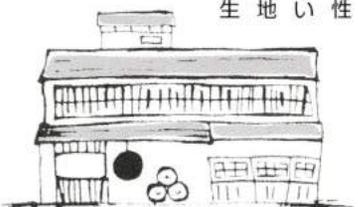
問い合わせ先: TEL 0266-52-0078
 営業時間: 9:30~17:00 (年末年始休業)
 交通: JR上諏訪駅~徒歩8分 駐車場: 2台
 酒蔵見学: 不可

麗人

麗人酒造株式会社

伝承の心と技に 磨きをかける歴史と水の蔵

寛政元年(1789)の創業以来、水にこだわりの、蔵元自身が真に飲みたいと思う品質本位の酒造りを買き続ける「麗人」。蔵の井戸に湧く霧ヶ峰伏流水で造られる日本酒は諏訪の風土が生み出した格別の旨さ。30年以上の古酒(長期醸造酒)の蔵元でもあります。平成11年には地ビール醸造も開始。清酒製造で培った技と、ミネラル豊富な諏訪の温泉をブレンドするという独自の手法で、个性的かつ味わい深い温泉の地ビールが誕生しました。



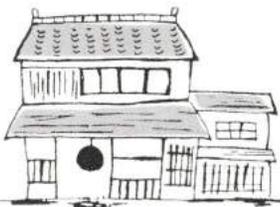
問い合わせ先: TEL 0266-52-3121
 営業時間: 9:00~17:30
 [日・祝日9:00~17:00] (1/1のみ休業)
 交通: JR上諏訪駅~徒歩8分 駐車場: 6台 (大型可)
 酒蔵見学: 可能 (少人数・要予約)

本金

酒ぬのや本金酒造株式会社

みずずかる 信濃の文化を語る郷土の酒

日本の食文化を手造りで醸し続ける、宝暦6年(1756)創業の歴史と伝統ある造り酒屋。清酒本金は左右対称の文字より裏表のない商売を心がけ、常に本物を目指し、多くの人に愛飲される番(II金)の美酒を醸造したいと願い登録商標としています。杜氏自らの名前を命名した清酒も販売するなど、酒造りに対する誠実さは形となり、味となり、素朴だからこそ忘れることのできない、民芸的な郷土の味に仕上がっています。



問い合わせ先: TEL 0266-58-0161
 営業時間: 9:00~17:00 (日曜休)
 交通: JR上諏訪駅~徒歩10分 駐車場: 2台
 酒蔵見学: 不可

横笛

伊東酒造株式会社

悲恋物語に名を因む 歴史ロマンの美酒

死後も恋しい人の近くにと、驚と成って梅の木にとまり、愁いさえずり続けた建礼門院官女の横笛と、平重盛に仕えた滝口入道との悲恋物語(平家物語)。「大銘酒・横笛」は、信仰心の深かった初代当主が、その横笛の名を後世に伝えるとともに、魂を弔うために命名した。自然の恵みと伝承の匠の技が、酔い心地のよい美酒を生み出しています。トレードマークでもある「紅梅の図」は、美人画の大家、伊東深水画伯の手によるものです。



問い合わせ先: TEL 0266-52-0108
 営業時間: 8:30~17:00
 [土日祝日10:00~17:00] (年末年始のみ休業)
 交通: JR上諏訪駅~徒歩10分 駐車場: 3台
 酒蔵見学: 可能 (1回5~20名・要予約)

観光・宿泊のお問い合わせは

一般社団法人 諏訪観光協会
 諏訪市観光案内所
 〒392-0004 長野県諏訪市諏訪一丁目1番18号 JR上諏訪駅内
 TEL.0266-58-0120
 https://www.suwakanko.jp/

諏訪湖温泉旅館組合
 〒392-0021 長野県諏訪市上川一丁目1662番地
 TEL.0266-52-7155
 http://www.suwako-onsen.com/

📺: シヨップがあります 🍷: 試飲できます 🔍: 酒蔵見学できます
 ※営業時間については変わる可能性がありますので店舗にお問い合わせ下さい。